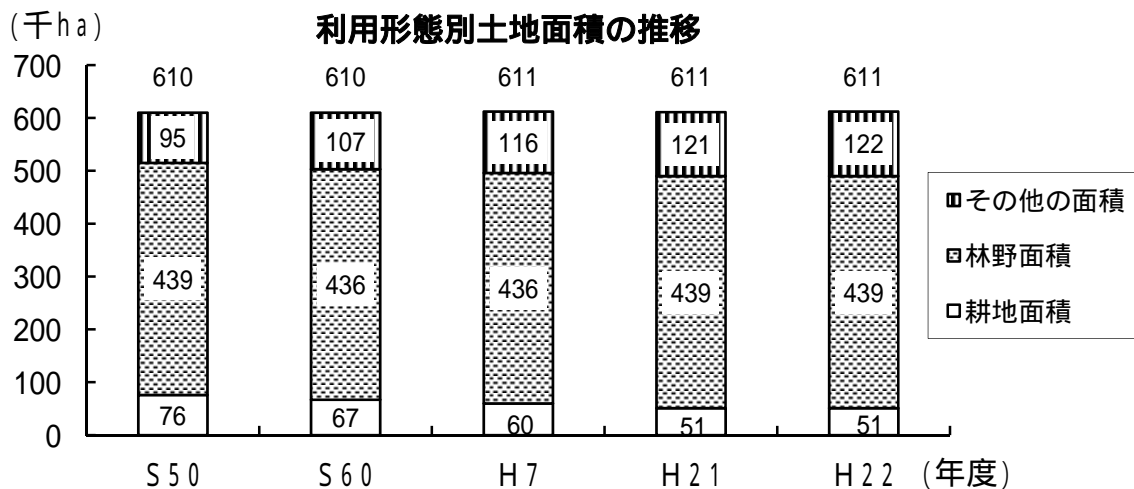


山口県森林・林業の概要

1. 森林資源の現況

(1) 土地利用 (関連資料P20)

本県の林野面積は、439千haで、総土地面積611千haの72%を占め、林野率は全国平均を上回っている。



林野面積と林野率

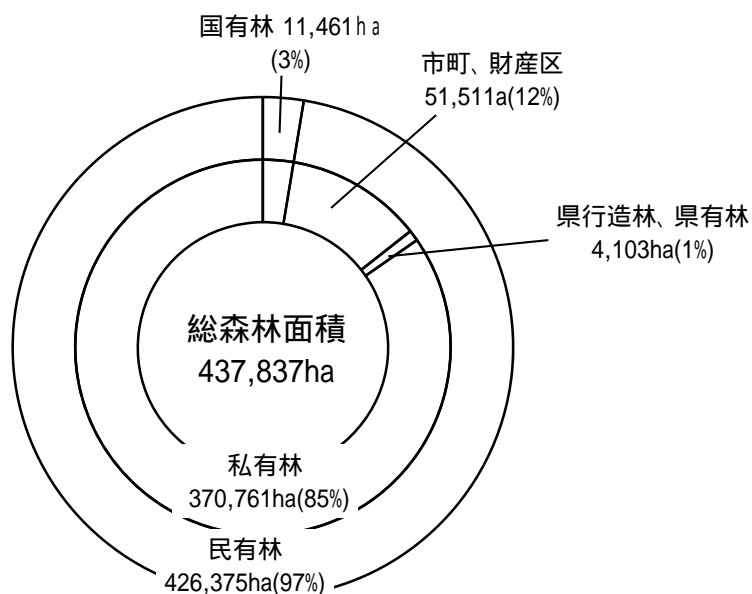
区分	山口県	全国
林野面積	439千ha	24,845千ha
林野率	72%	67%

(資料) 全国は2010年農林業センサス

(2) 経営形態別森林面積 (関連資料P21)

経営形態別は民有林が97%を占め、国有林は3%である。また、私有林は85%を占める。

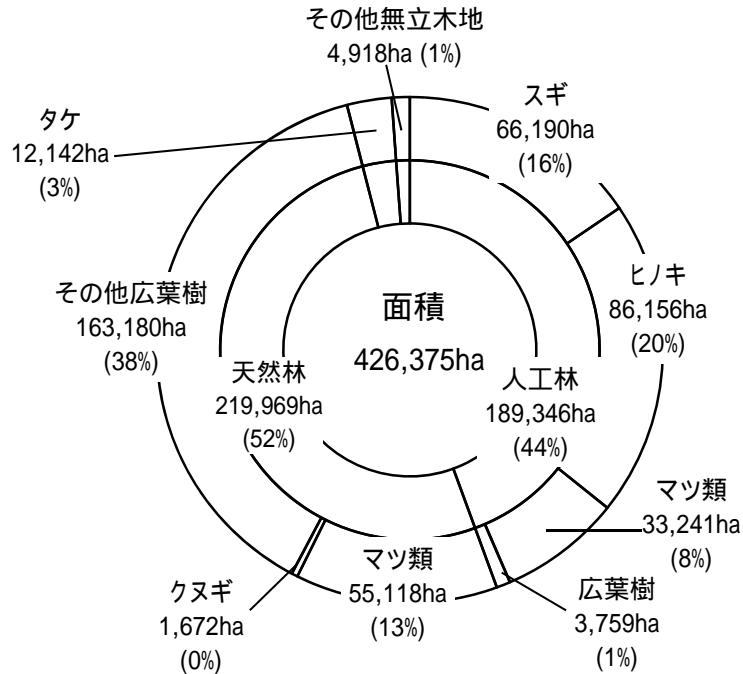
経営形態別森林面積



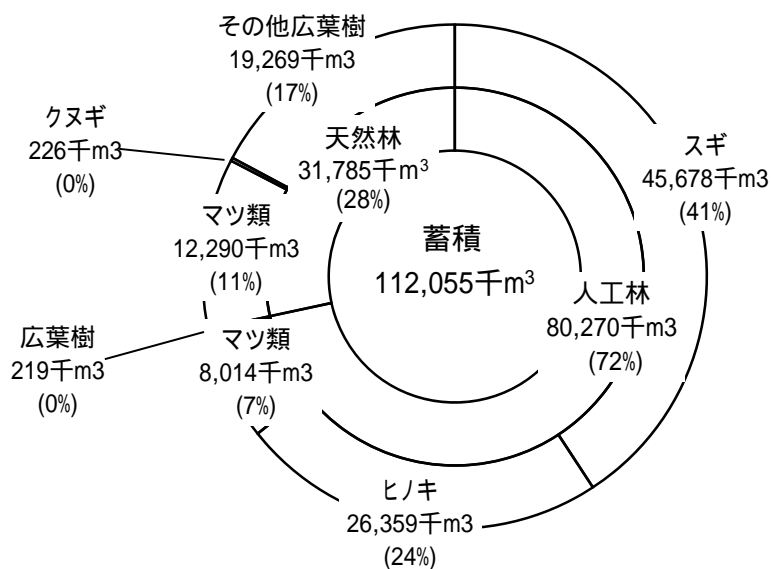
(3) 民有林の樹種別面積と蓄積 (関連資料P23)

樹種別面積構成は、針葉樹が57%(スギ16%、ヒノキ20%、マツ類21%)、広葉樹40%、竹林等が3%であり、また天然林、人工林比較では、人工林が44%である。
 樹種別蓄積構成は針葉樹82%(スギ41%、ヒノキ24%、マツ類18%)、広葉樹17%の割合である。

樹種別森林面積

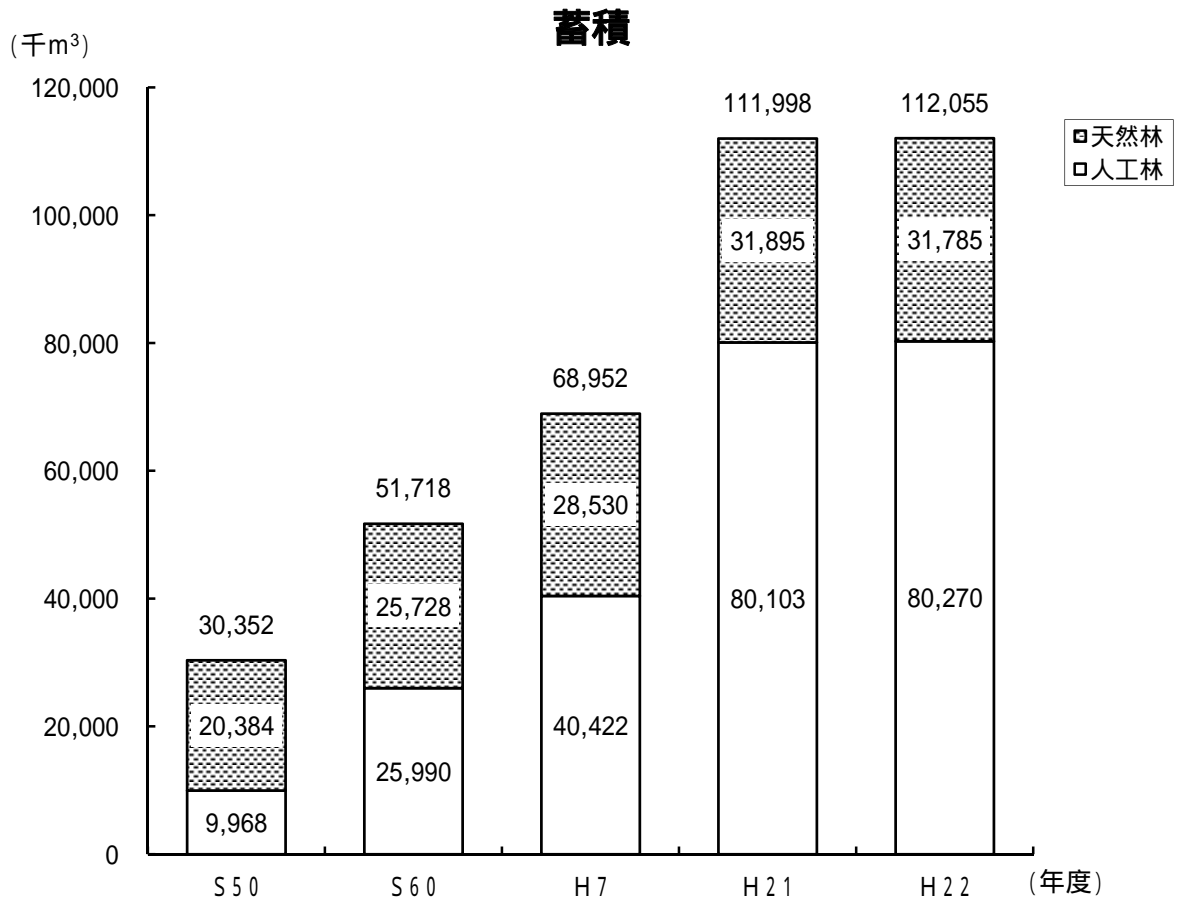
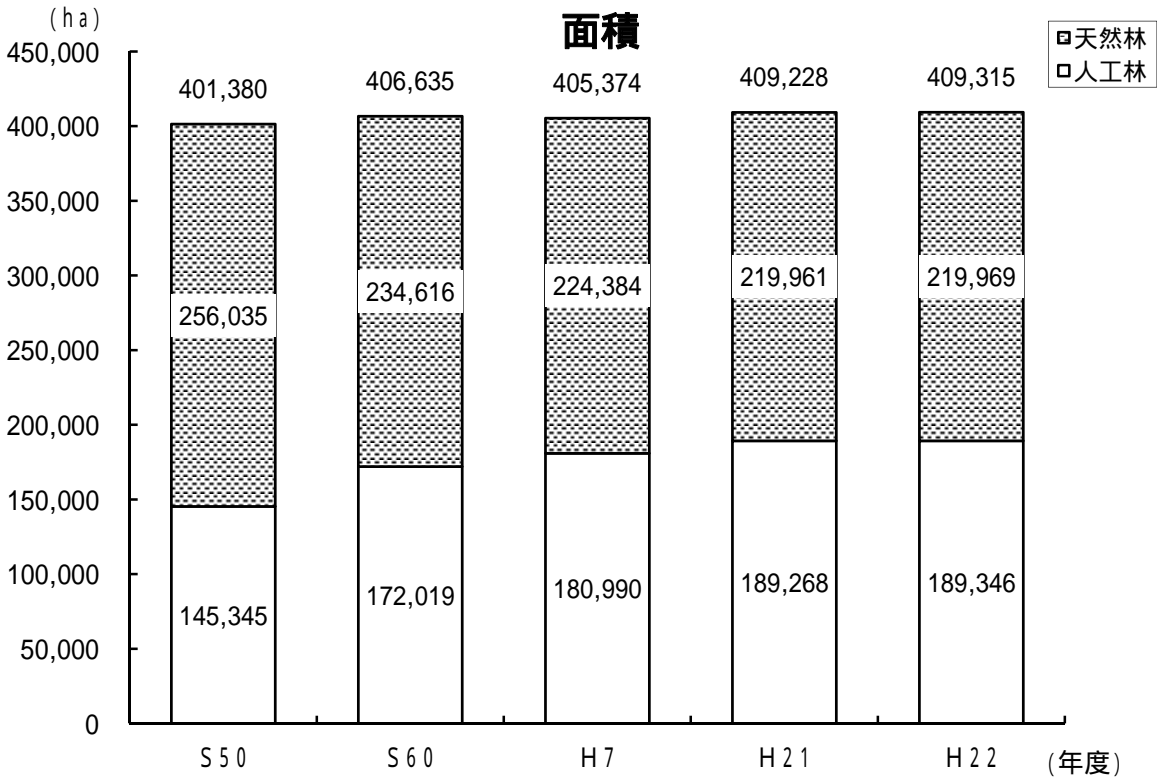


樹種別森林蓄積

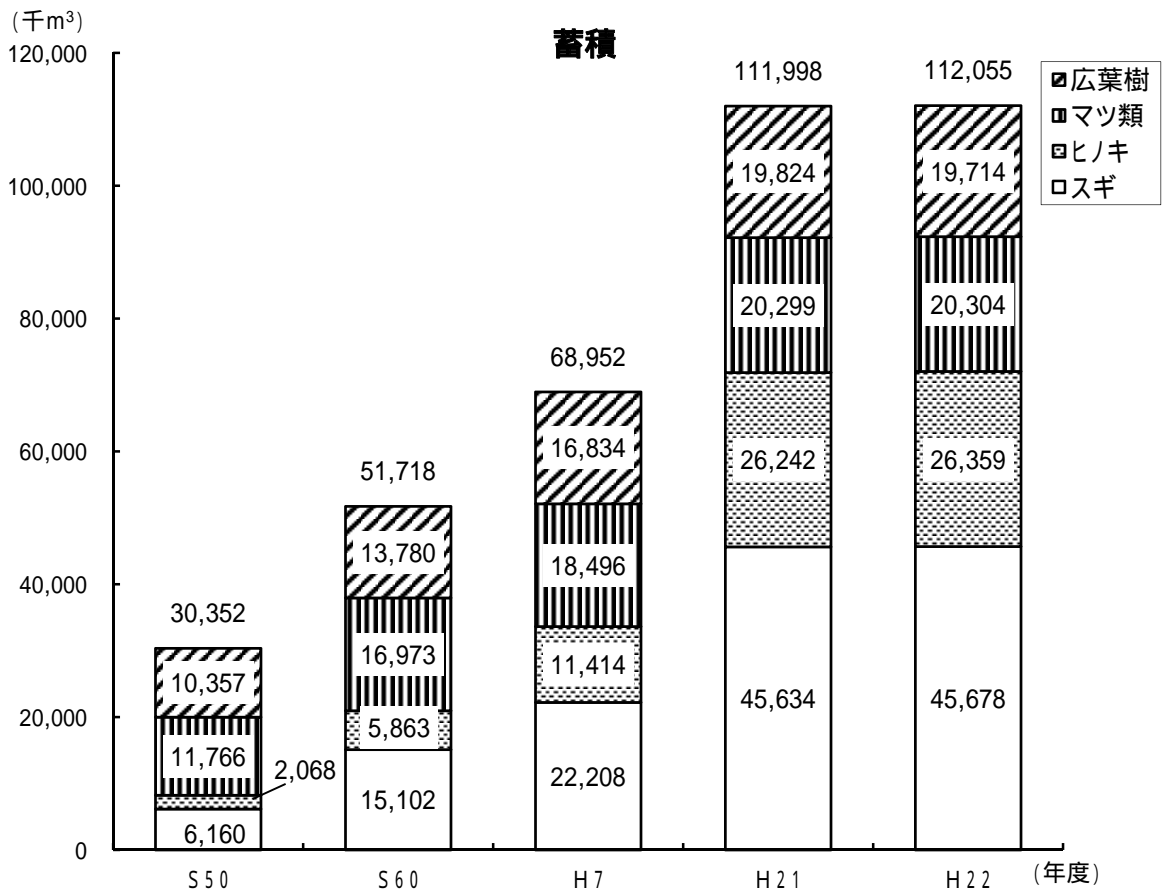
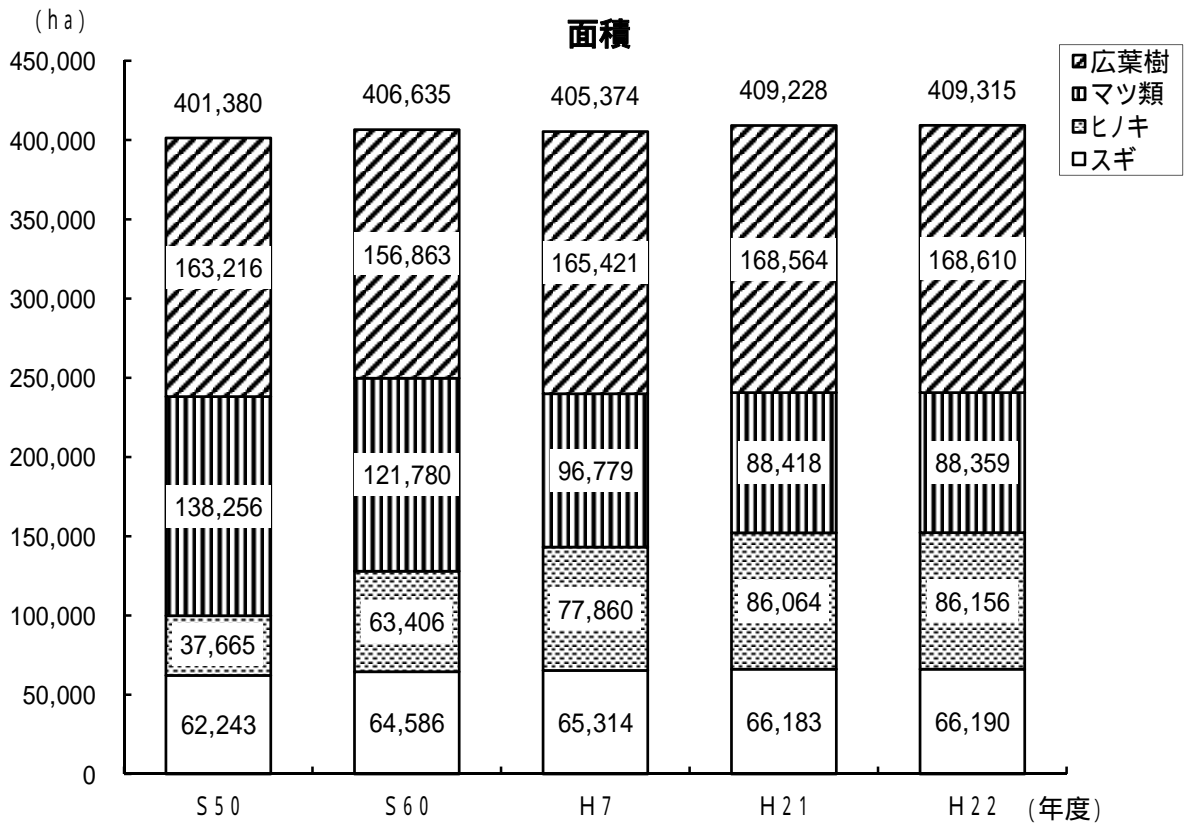


(4) 森林面積と蓄積の推移 (関連資料P23)

ア 人天別森林面積及び蓄積

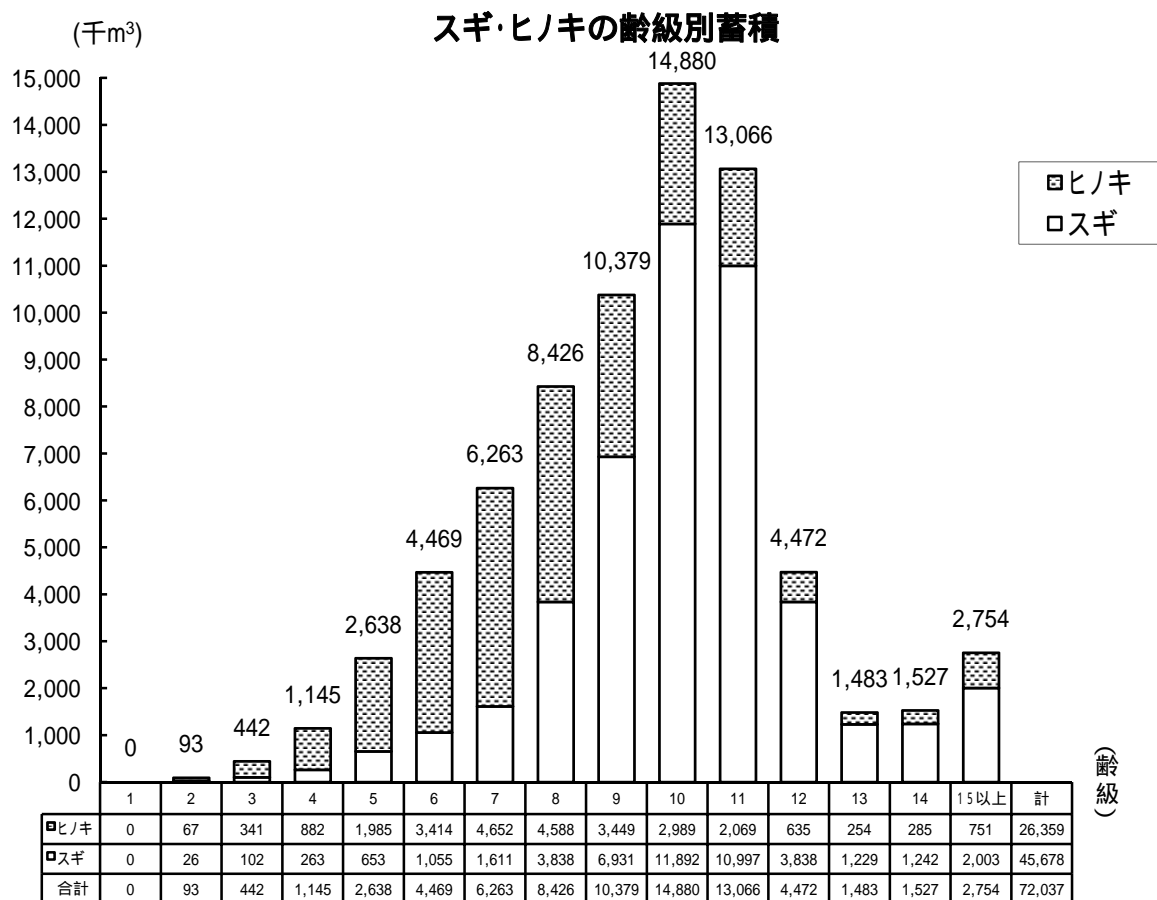
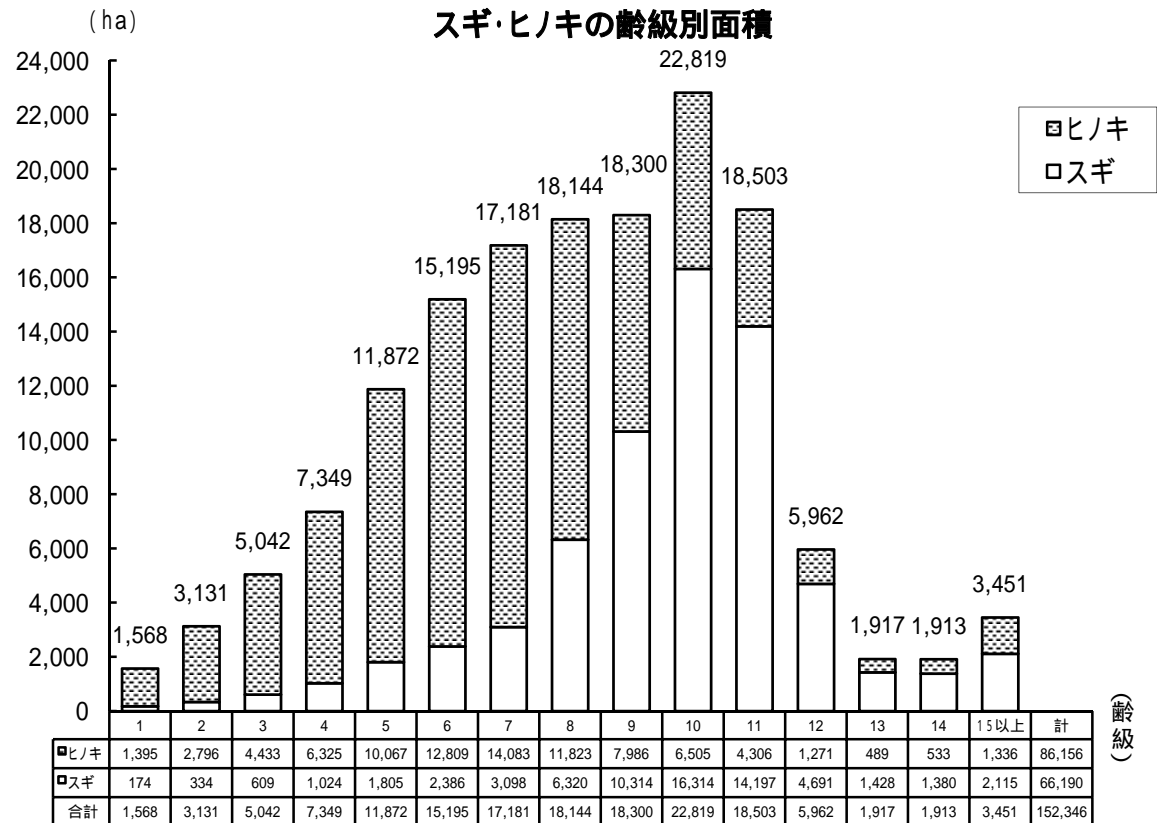


イ 樹種別森林面積及び蓄積



(5) 人工林(スギ・ヒノキ)の齡級構成 (関連資料P27)

人工林(スギ・ヒノキ)の齡級構成は、保育間伐等手入れを必要とする7齡級(35年生)以下の森林面積が40%を占めている。

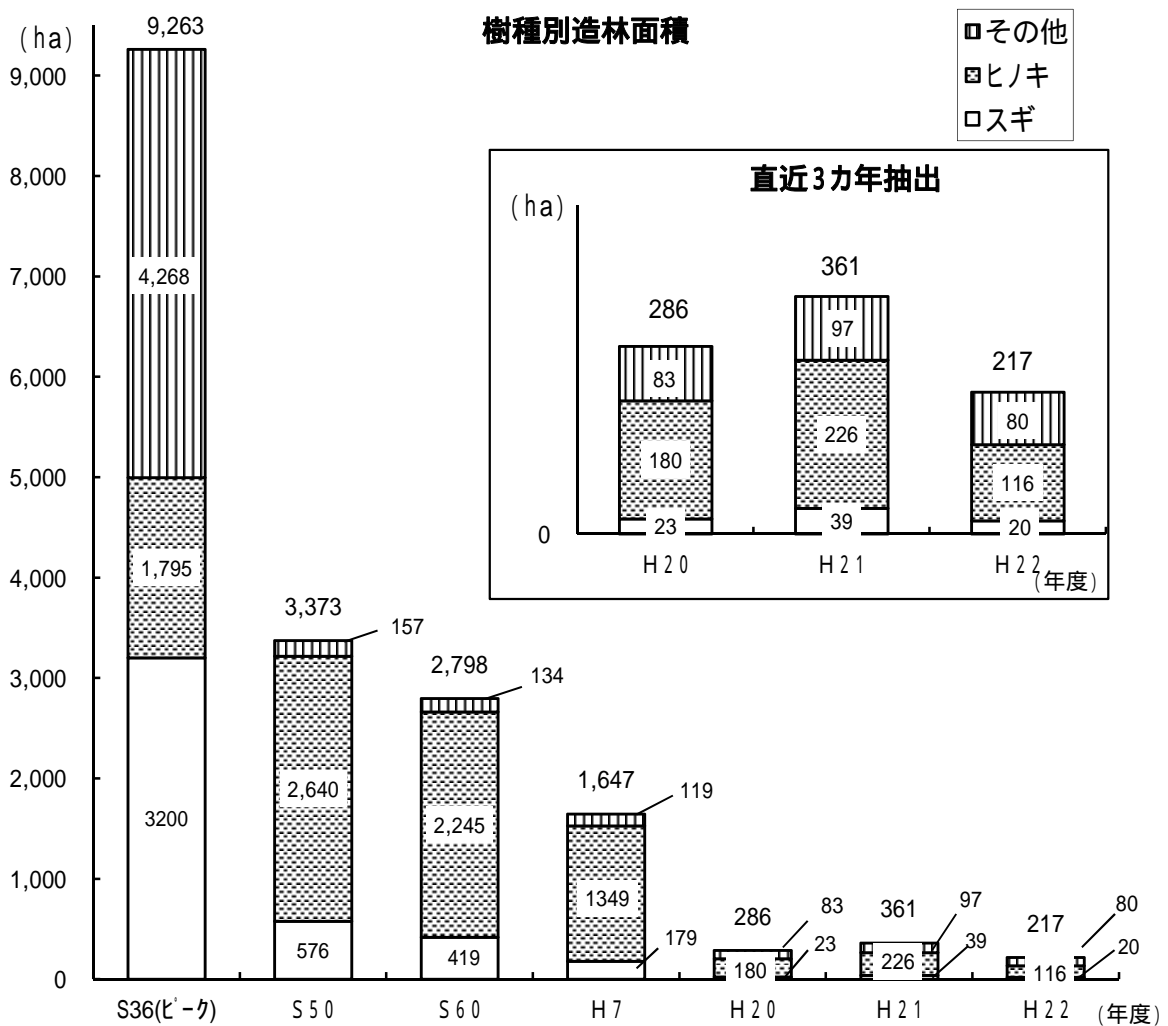


齡級：林齡を一定の幅にくくったもの。一般に5ヶ年をひとつくりにし、林齡1～5年生までを1齡級、6～10年生までを2齡級...と称する。

2. 造林等

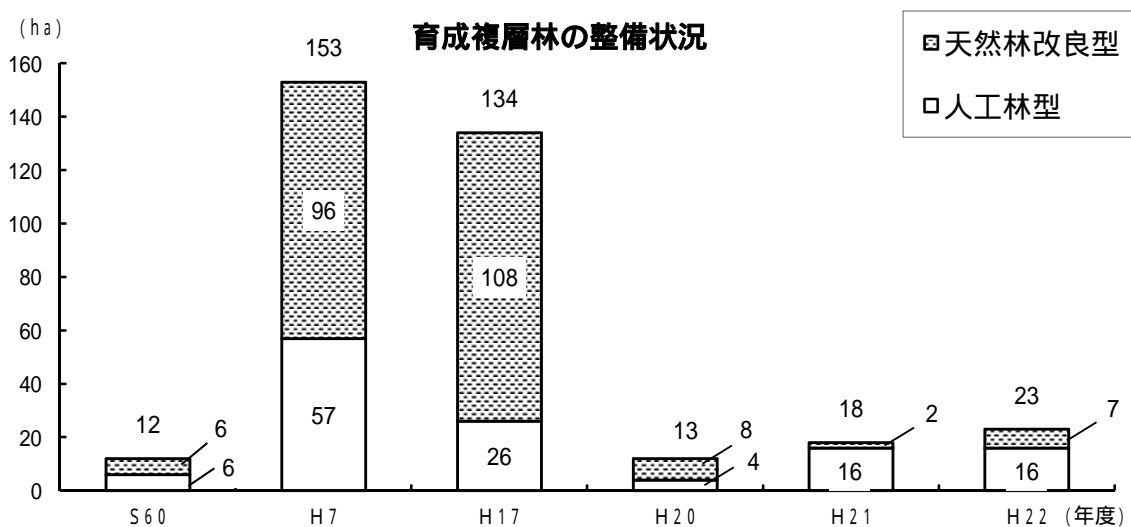
(1) 造林 (関連資料P40)

造林面積は、昭和36年度の9,263haをピークに減少傾向にある。造林樹種は、スギ・ヒノキがその主体を占めている。その他の樹種は、昭和52年度までマツが主体であったが、その後は広葉樹が主体となっている。



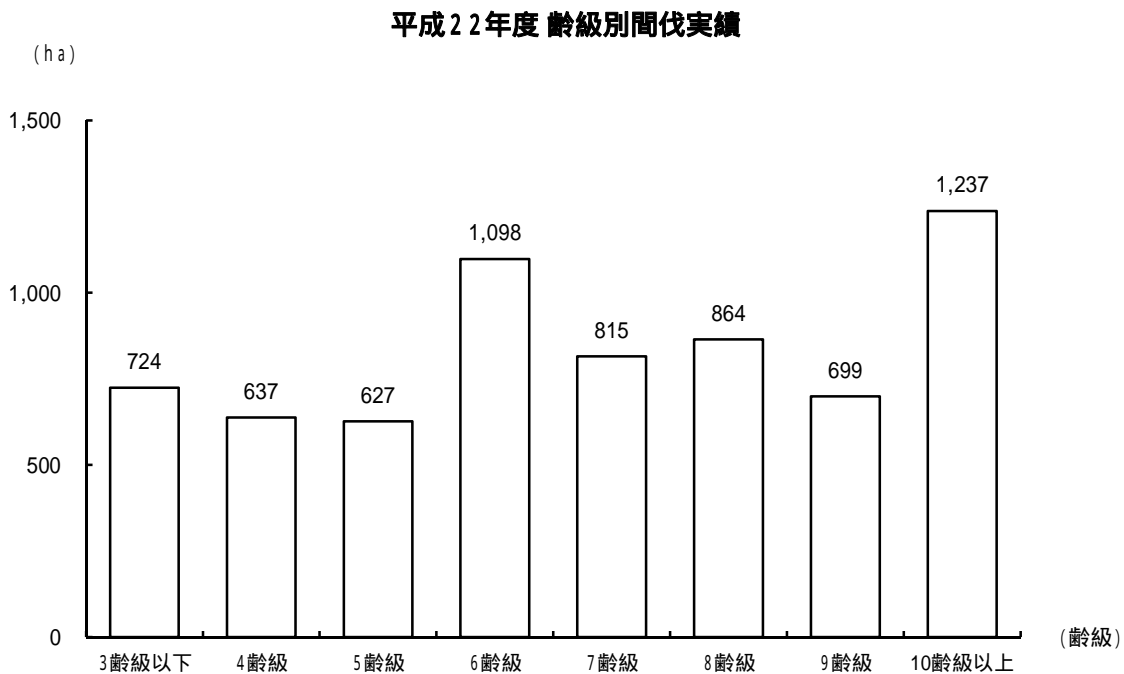
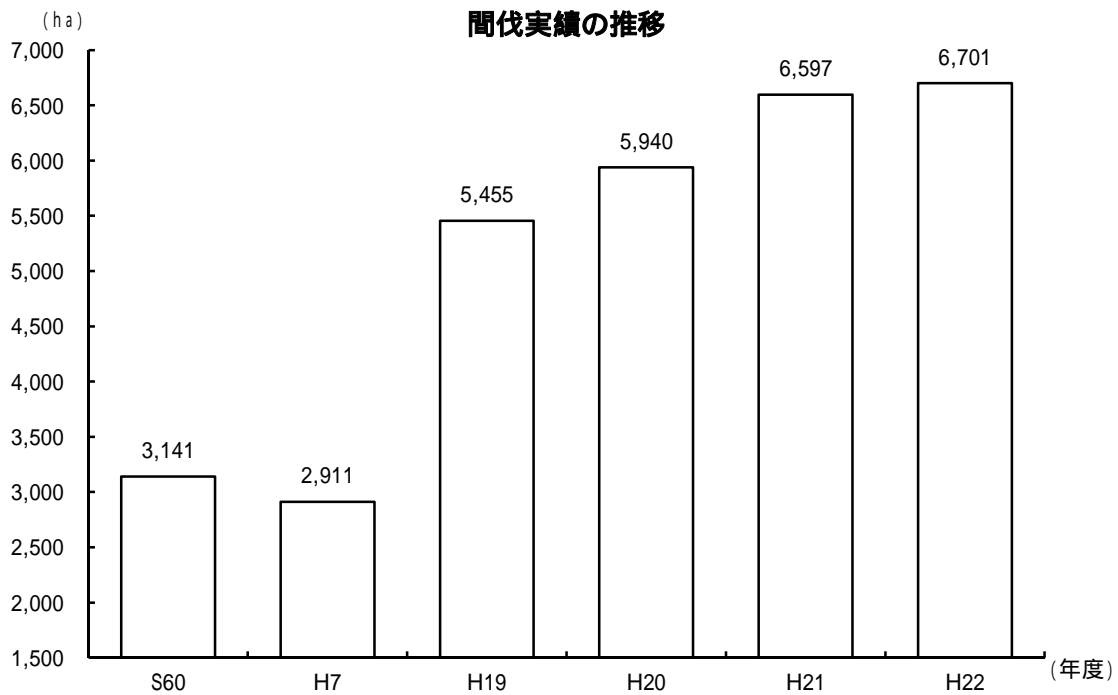
(2) 育成複層林の整備 (関連資料P51, 52)

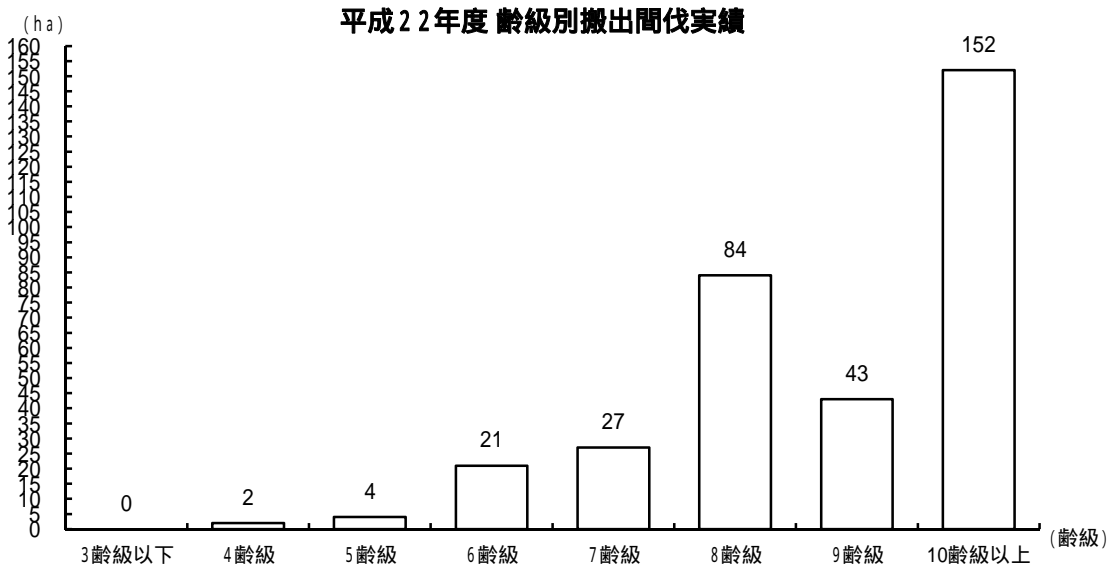
育成複層林の整備は、人工林型と天然林改良型により実施している。



(3) 間伐 (関連資料P57, 造林保護班資料)

スギ・ヒノキの人工林のうち、間伐対象の主体となる4齢級から7齢級の森林面積は約51,596haあり、平成22年度は6,701haの間伐を実施している。





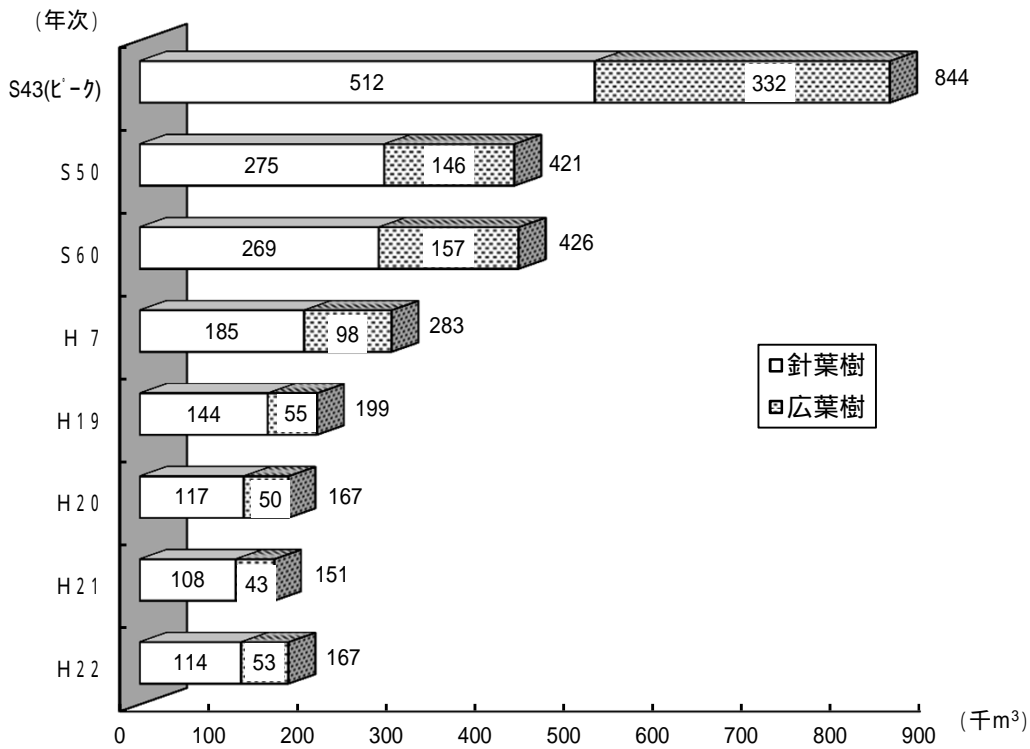
3. 林産物生産

(1) 木材生産 (関連資料P60)

ア 素材生産

素材生産量は、昭和43年の844千 m^3 をピークに大幅に減少し近年は、ピーク時の2割前後で推移している。

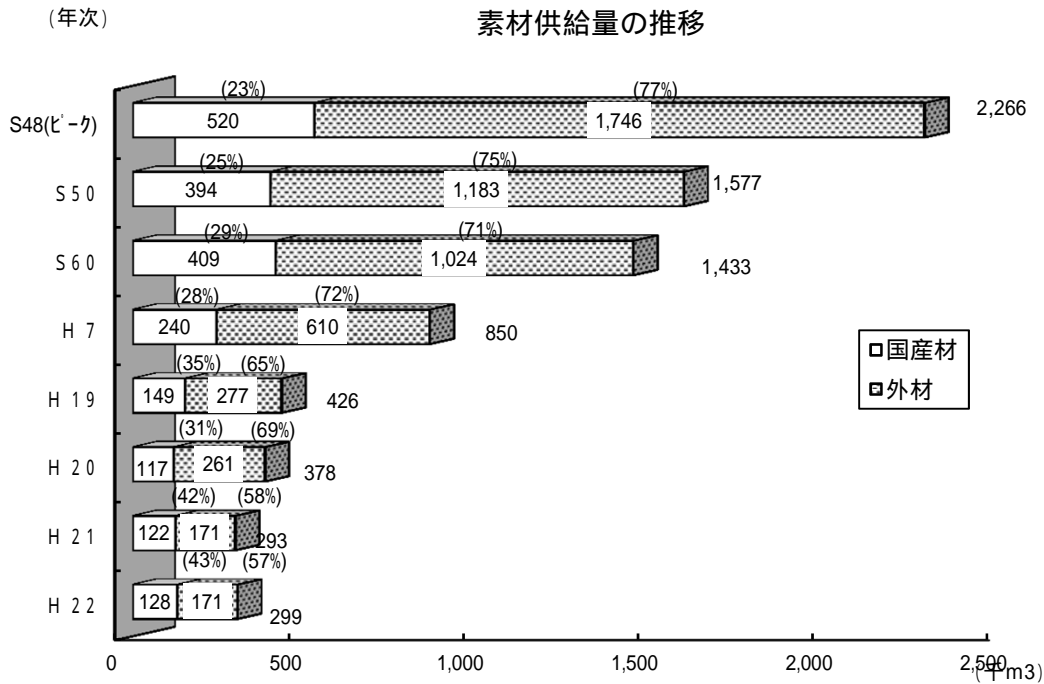
素材生産量の推移



イ 素材供給

素材供給量は、昭和48年の2,266千m³をピークに大幅に減少し、平成17年以降ピーク時の2割以下まで減少している。

国産材、外材別では、平成20年までは外材が7割近くを占めていたが、平成21年は外材輸入量の減少により、外材の割合が6割となっている。

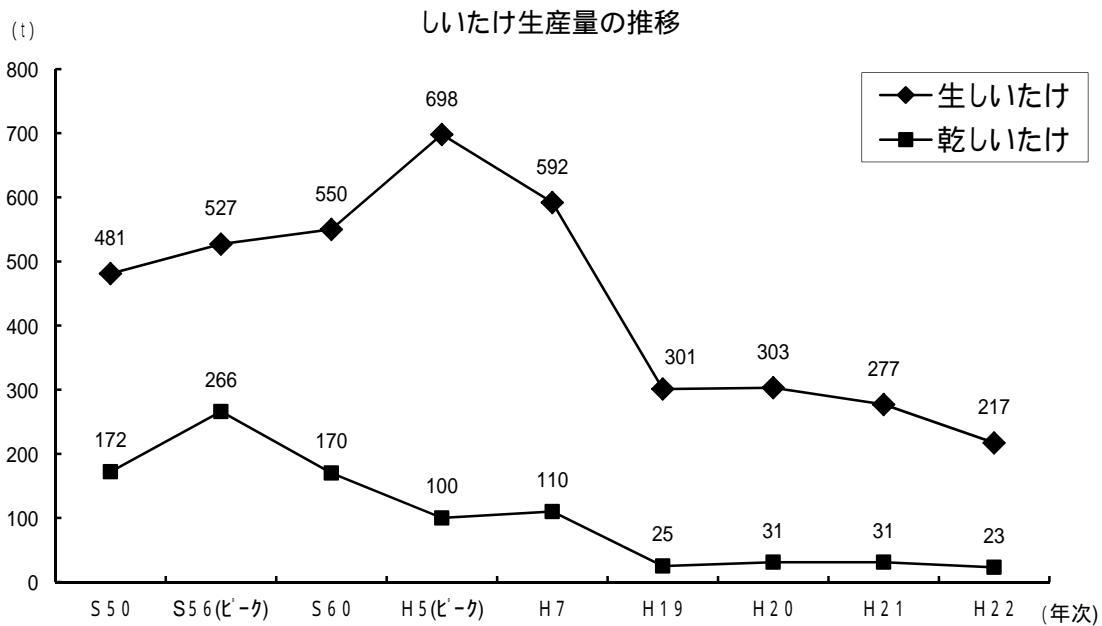


(2) 特用林産 (関連資料P70)

ア しいたけ

しいたけ生産量は、生しいたけが平成5年の698tを、乾しいたけは昭和56年の266tをピークに、大幅に減少している。

生しいたけはピーク時の4割程度まで減少し、乾しいたけにおいてはピーク時の1割程度まで減少している。

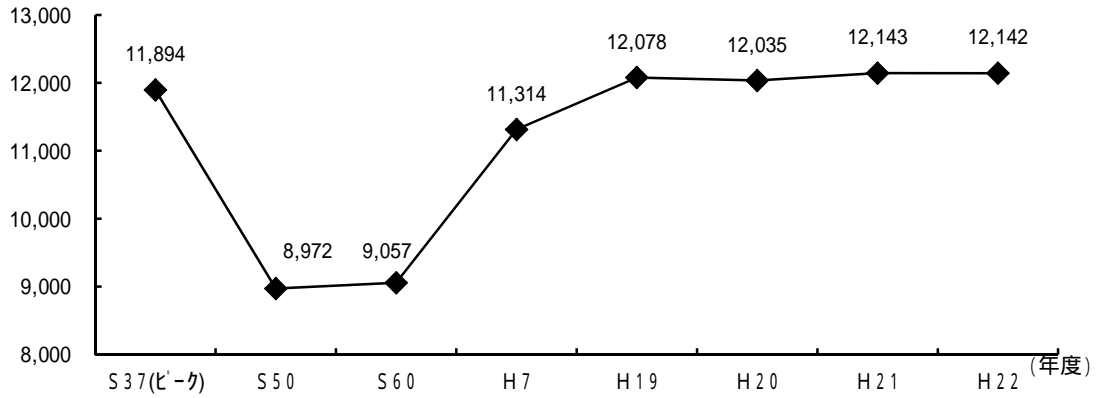


イ 竹林等

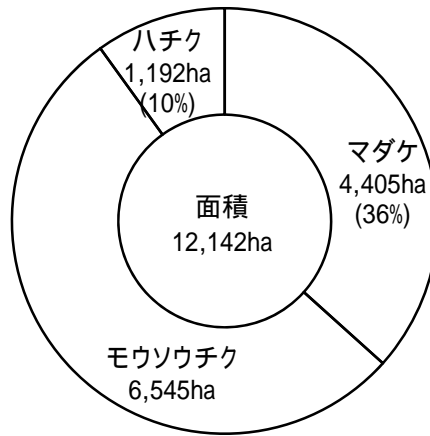
竹林面積は、昭和37年度の11,894haをピークとして減少していたが、再び増加傾向にある。

(ha)

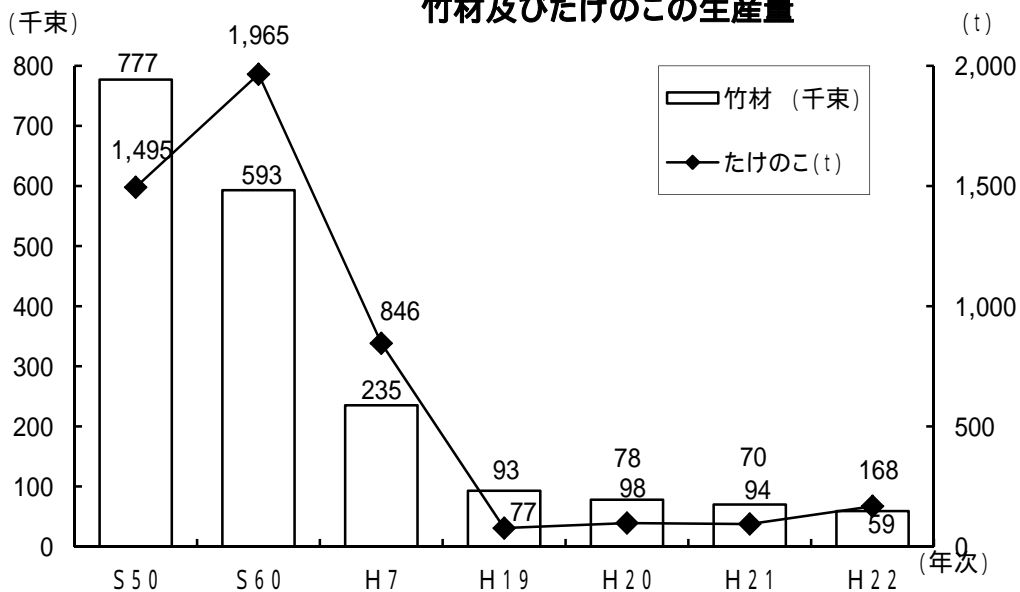
竹林面積の推移



種類別竹林面積



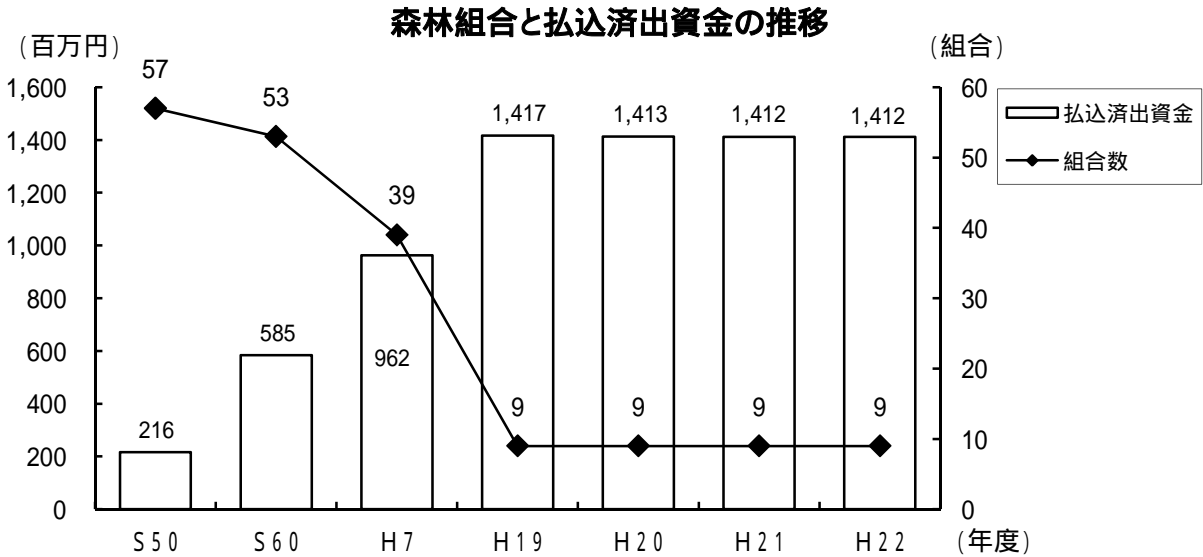
竹材及びたけのこの生産量



4. 森林組合

(1) 森林組合の概況 (関連資料P78, 81)

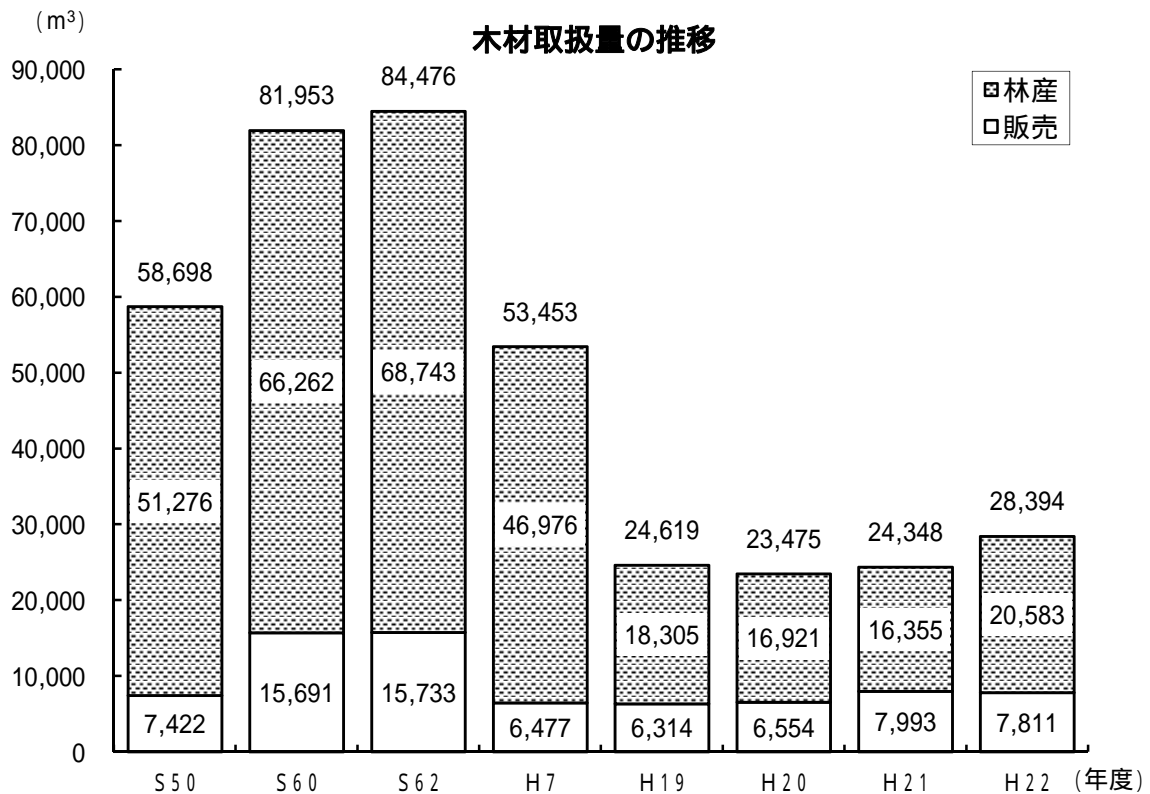
払込済出資金は昭和60年度の2倍を超えるなど資本の充実が進んでいる。



区分	年度	S50	S60	H7	H19	H20	H21	H22
森林組合数		57	53	39	9	9	9	9
森林組合員数(人)		55,757	56,695	55,529	51,889	51,762	51,644	51,542
組合員森林所有面積(ha)		304,362	309,398	305,228	304,806	304,574	304,381	303,014
払込済出資金(百万円)		216	585	962	1,417	1,413	1,412	1,412

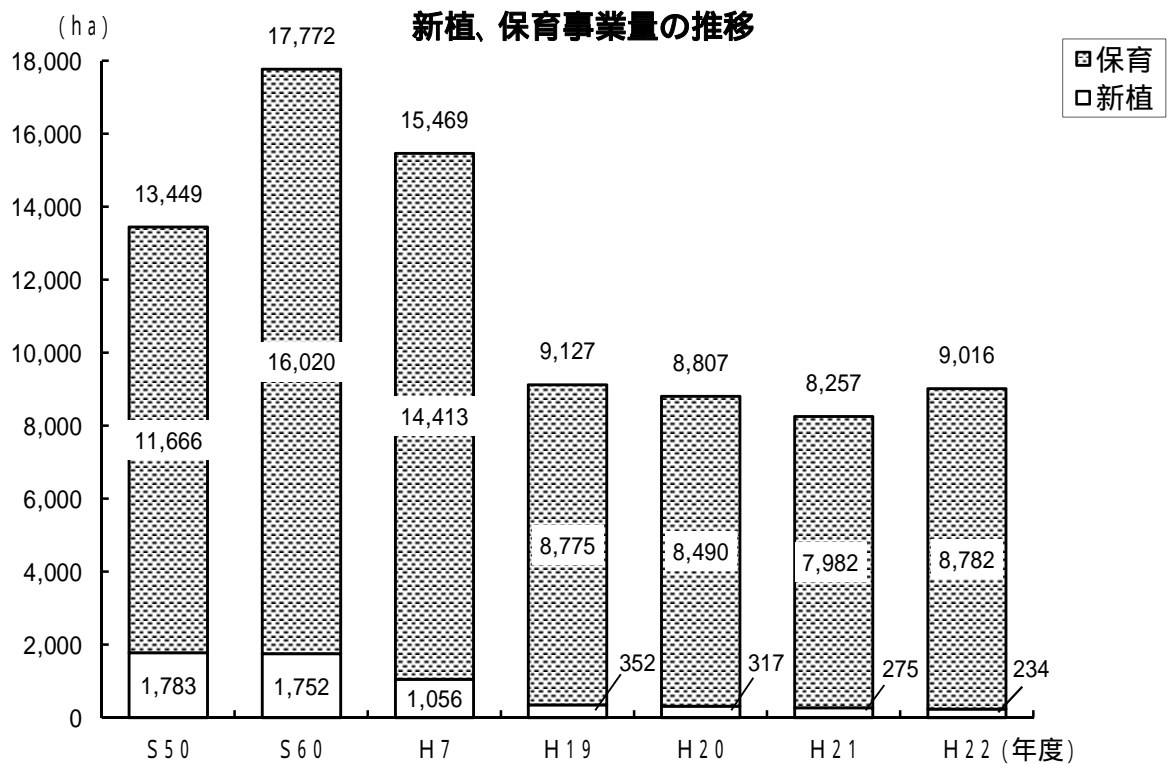
(2) 木材取扱量 (関連資料P79, 82)

木材取扱量は、昭和62年度以降減少傾向にあったが、ここ数年は横ばいで推移している。



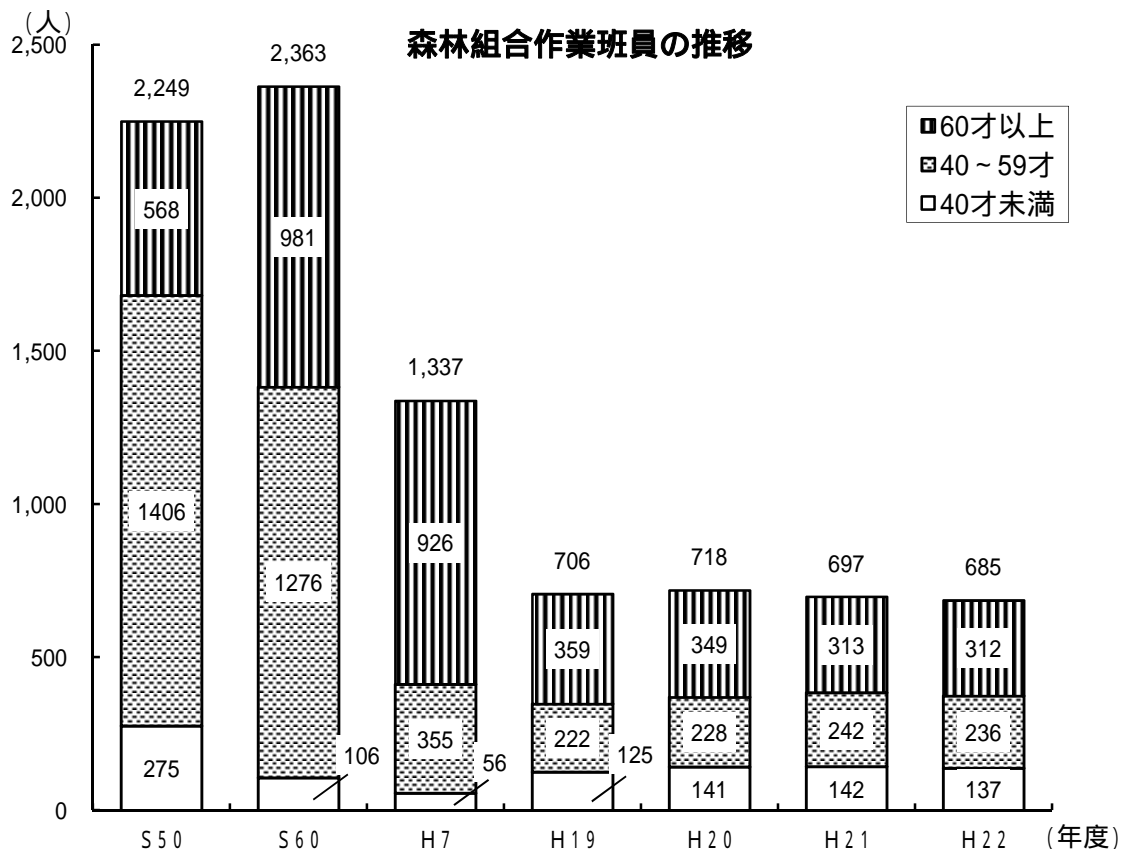
(3) 森林造成事業 (関連資料P79, 82)

新植、保育の事業量は、ここ数年横ばいで推移している。



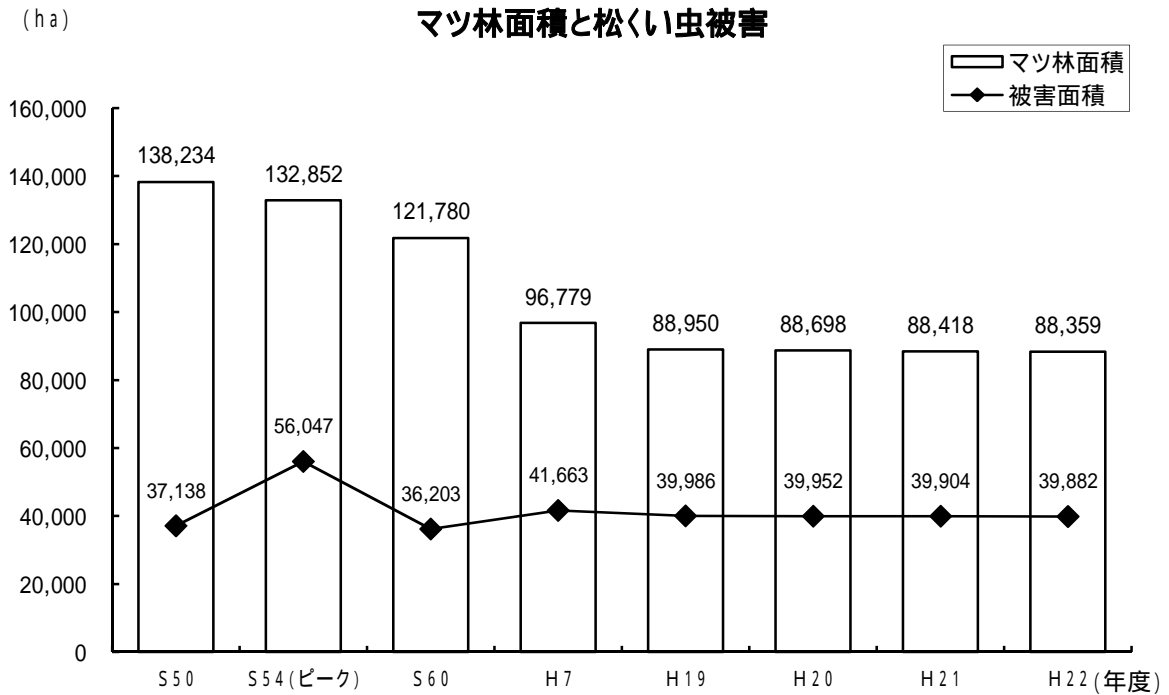
(4) 森林組合作業班 (関連資料P80, 82)

作業班員数は、昭和60年以降減少傾向にあったが、ここ数年は横ばいで推移している。(平成19年度以降は臨時雇を含んだ数値となっている。)

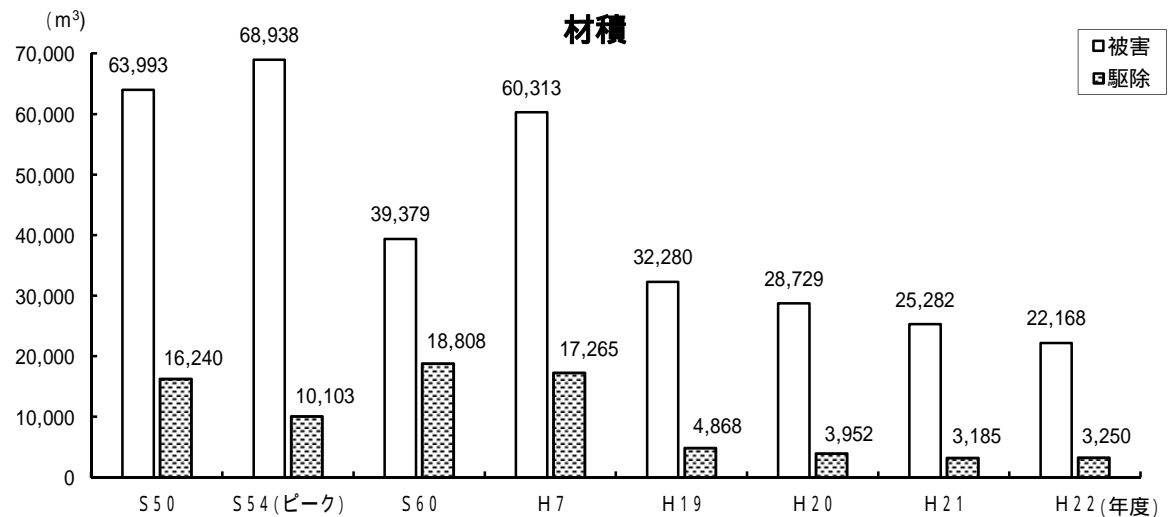
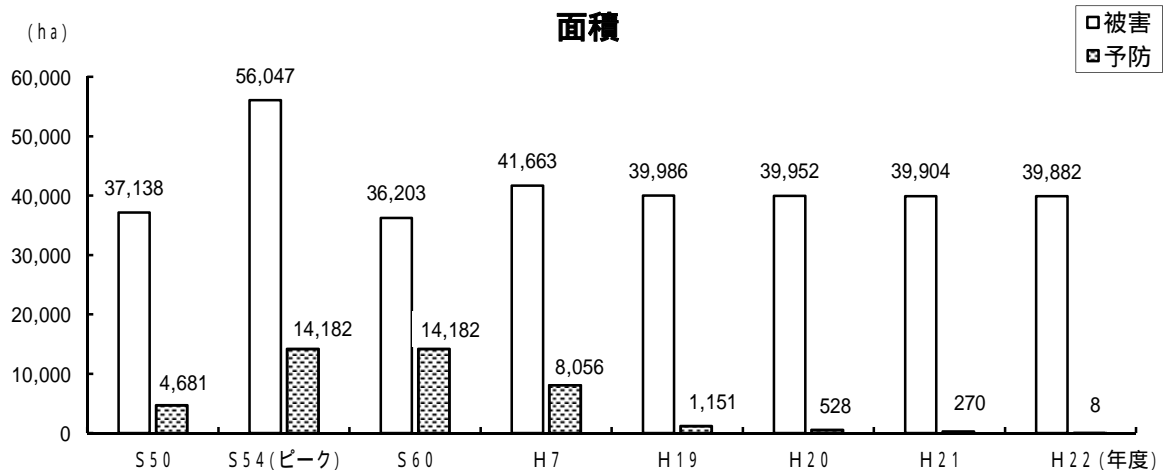


5. 森林被害

(1) マツ林面積と松くい虫被害 (関連資料P23, 89)



(2) 松くい虫防除事業の推移 (関連資料P89)



6. 林業普及

(1) 林業士及び林業作業士の認定状況 (関連資料P91)

区分	指導 林業士	青年 林業士	基幹林業 作業士	林業技能 作業士	林業 作業士	計
認定者数	94人	7人	59人	26人	124人	310人

作業士の認定者数は林業振興班資料による。

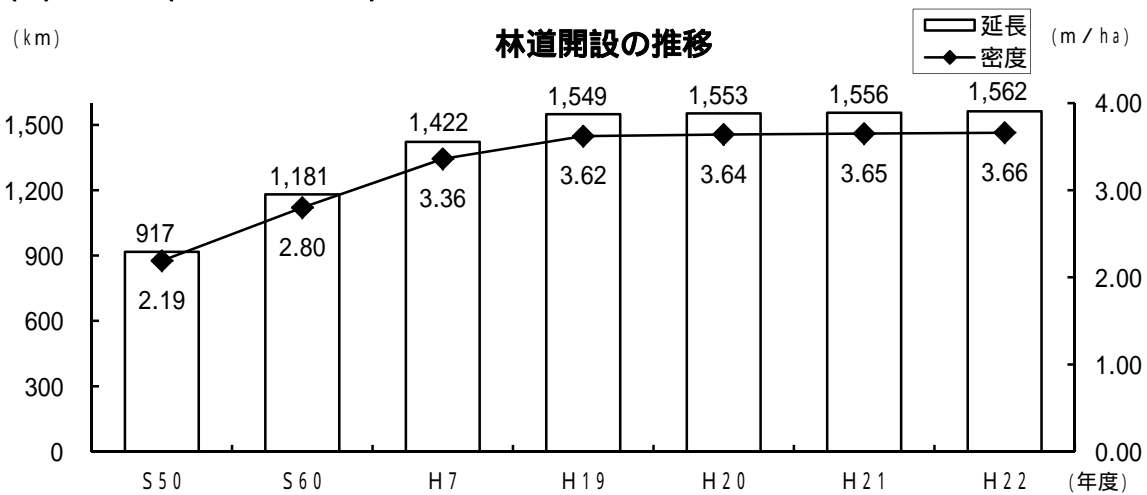
(2) 主要林業機械の保有状況 (関連資料P92)

年度 機械種別	S50	S60	H7	H19	H20	H21	H22
集材機	649	520	437	293	297	265	257
運材機	181	359	479	300	273	267	257
フォークリフト	210	261	195	103	111	99	99
ショベル系掘削機	16	65	102	129	138	155	155
チェーンソー	5,431	12,324	12,029	9,698	8,728	7,856	7,698
刈払機	5,448	8,732	11,783	12,650	11,385	10,247	10,043
動力枝打機	-	224	553	285	279	265	259
苗畑用トラクタ	126	188	37	17	20	19	18

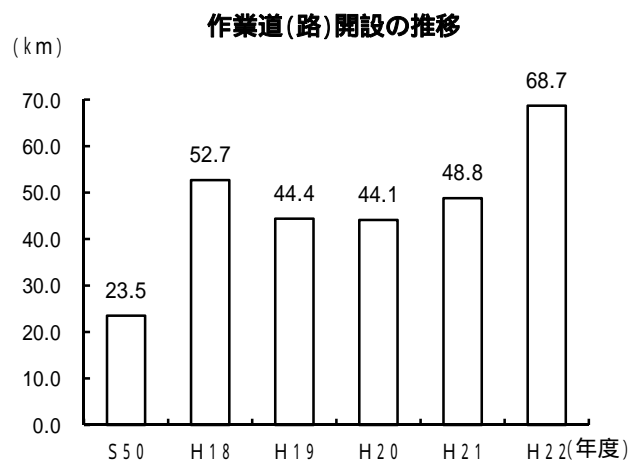
7. 林道等

平成22年度は、15路線(延長6.6km)を開設し、総延長は1,562kmとなった。
また、作業道(路)については、68.7kmが開設された。

(1) 林道 (関連資料P94)



(2) 作業道(路) (関連資料P55,72)



主要事業別作業道(路)開設の推移

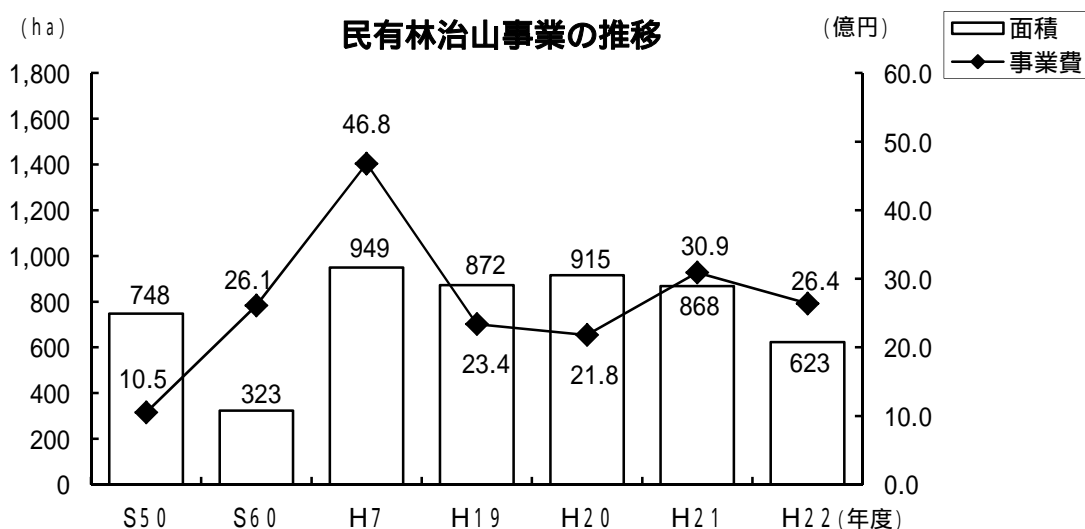
(単位:m)

	造間	林伐	林業構造 改善	特用林産	合計
S50	20,777		1,373	1,308	23,458
H18	52,667		0	0	52,667
H19	44,357		0	0	44,357
H20	44,101		0	0	44,101
H21	48,766		0	0	48,766
H22	68,658		0	0	68,658

8. 治山

(1) 治山事業の推移 (関連資料P105)

治山事業は、森林整備保全事業計画(平成21年度～平成25年度)に基づき計画的な事業の推進に努めており、平成21・22年度に発生した災害に対する緊急的な災害復旧事業と併せ242箇所(面積623ha、事業費26.4億円)を実施した。



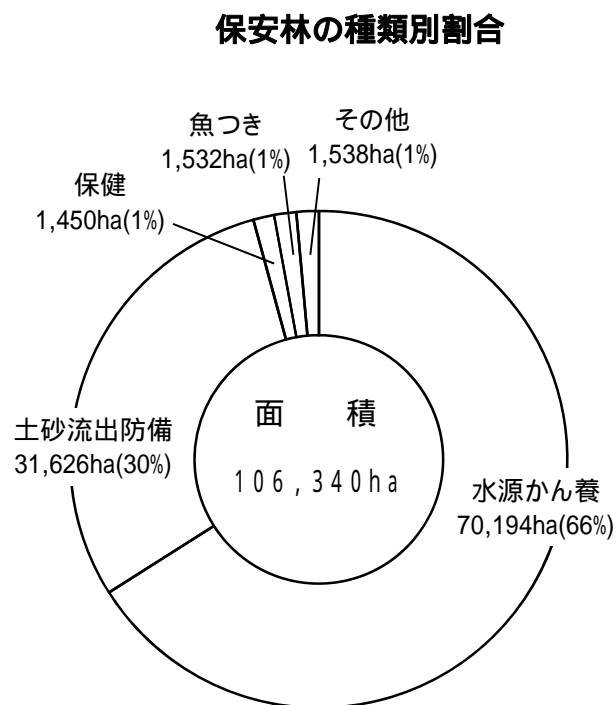
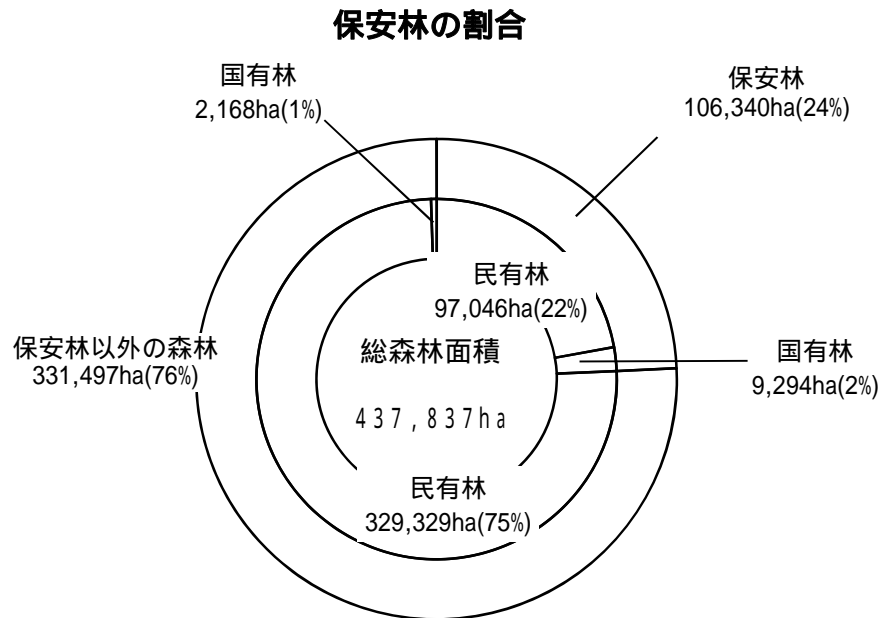
(2) 生活環境保全林 (関連資料 治山林道班資料)

生活環境保全林の概要

地区名	市 町	施行年度	区域面積	地区の愛称
			(ha)	
霜降山	宇部市	S47～49	200.00	霜降山市民の森
田床山	萩市	S50～52	100.00	田床山市民の森
千坊山	光市	S51～53	120.00	市民の森
太華山	周南市	S53～55	40.00	
長野山	周南市	S54～56	30.00	長野山緑地公園
天神山	防府市	S55～57	16.56	天神山森林公園
国見台	下関市	S56～58	62.00	国見台森林公園
菩提寺山	山陽小野田市	S57～59	30.00	菩提寺山市民の森
兄弟山	山口市	S58～60	13.00	おとどいやま森林公園
青海島	長門市	S59～61	30.00	青海島森林公園
嵩山	周防大島町	S60～62	42.00	長寿の森・嵩山森林公園
琴石山	柳井市	S61～63	18.60	琴石山グリーンパーク
笠戸高山	下松市	S62～H元	24.00	
烏帽子岳	周南市	S63～H2	34.80	烏帽子岳ウッドパーク
永安	岩国市	H元～2	8.50	周東町いこいの森
深坂	下関市	H元～3	46.10	サンサンフォレスト深坂
八丁峠	萩市	H元～3	15.00	旭水の森
犬鳴	山口市	H2～3	18.50	犬鳴公園
高照寺山	岩国市	H2～4	62.00	高照寺山グリーンパーク
大浦岳	下関市	H3～4	41.83	大浦岳森林公園
十種ヶ峰	阿東町	H4～5	29.80	
桜山	美祢市	H4～6	28.02	桜山森林公園
塔ヶ森	岩国市	H5～7	13.10	塔ヶ森展望公園
青海島	長門市	H6～7	10.00	
宇生	萩市	H7～9	56.70	やすらぎの森宇生
右田ヶ岳	防府市	H5～11	492.10	
華山	下関市	H8～11	36.80	
高瀬湖	周南市	H10～13	24.37	
水尻	長門市	H12～14	30.20	いこいの森三隅

9. 保安林 (関連資料P113)

地域森林計画に基づき、計画的な整備に努めている。平成22年度末の保安林面積は、総森林面積の24%である。



10. その他

(1) 地域森林計画樹立状況 (関連資料: 地域森林計画書)

(単位: ha)

森林計画区	農林事務所	計画期間	民有林面積		
			対象森林	対象外森林	計
岩徳	岩国・柳井・周南	平成19年～28年	149,939	484	150,423
萩	山口・萩	平成20年～29年	64,890	4	64,894
豊田	下関・長門	平成21年～30年	73,151	407	73,558
山口	山口・美祢	平成22年～31年	137,292	208	137,500
計			425,273	1,103	426,375

(2) 保有規模別林家数 (関連資料: 農林業センサス)

(単位: 戸、ha、%)

区分	1990年 (平成2年)		2000年 (平成12年)		2005年 (平成17年)		2010年 (平成22年)		H22/H17	
	林家数	構成比	林家数	構成比	林家数	構成比	林家数	構成比	林家数	
総数	35,008	100.0	33,114	100.0	28,119	100.0	28,366	100.0	101	
保有階層別	1～5ha	25,926	74.1	25,225	76.2	21,268	75.6	21,333	75.2	100
	5～20ha	7,952	22.7	6,889	20.8	5,872	20.9	5,969	21.0	102
	20～50ha	942	2.7	836	2.5	792	2.8	833	3.0	105
	50ha以上	188	0.5	164	0.5	187	0.7	231	0.8	124

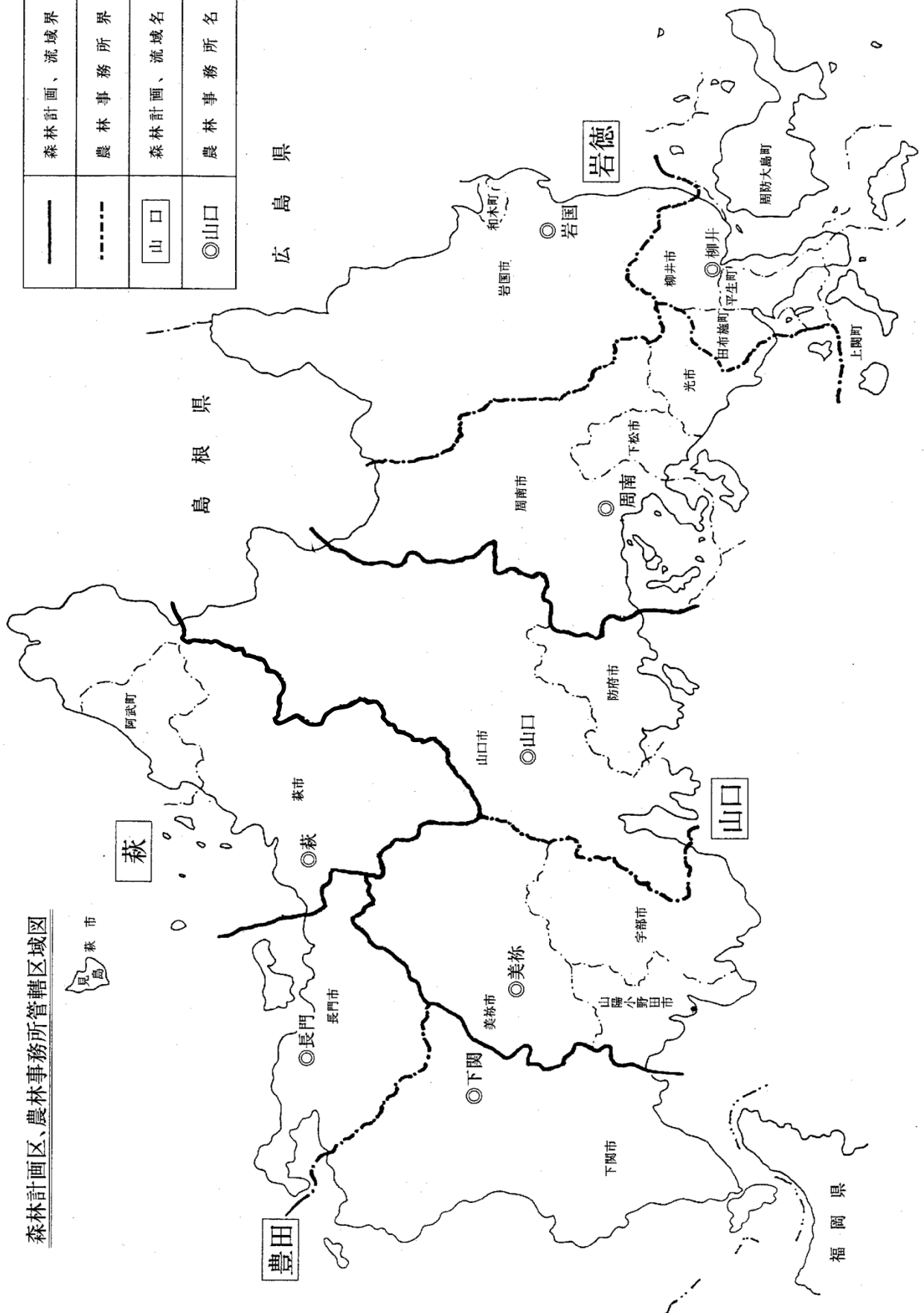
注: 1「林家」とは保有山林面積が1ha以上の世帯をいう。

(3) 森林施業計画の認定状況 (関連資料P32)

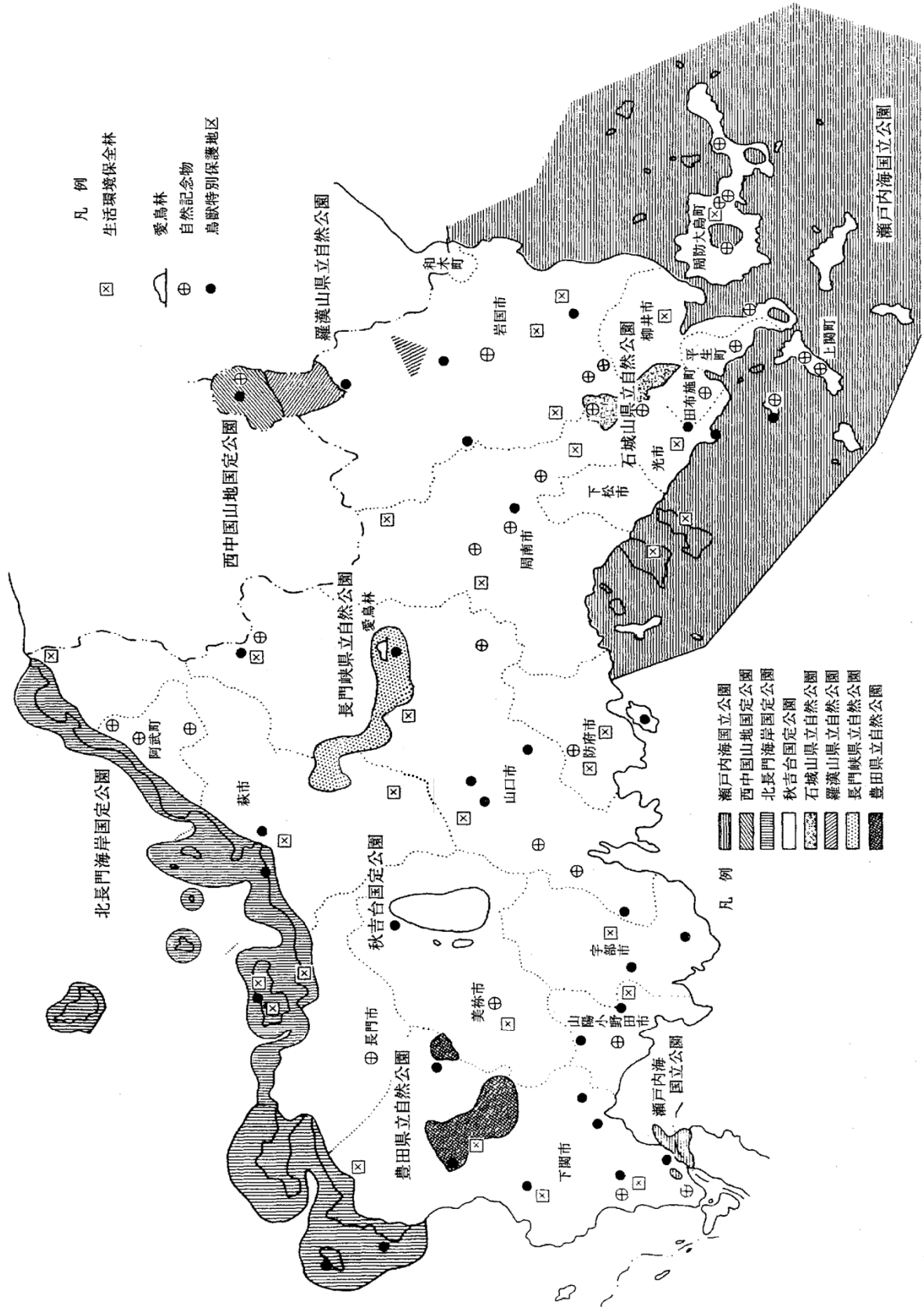
区分	民有林面積	認定面積	認定率
属地	426,375 ha	189,657 ha	44%

森林計画区、農林事務所管轄区域図

——	森林計画、流域界
- - - -	農林事務所界
□山口	森林計画、流域名
◎山口	農林事務所名



自然環境保全施設等整備状況図



凡例

- 生活環境保全林
- 愛鳥林
- 自然記念物
- 鳥獣特別保護地区

凡例

- 瀬戸内海国立公園
- 西中国山地国定公園
- 北長門海岸国定公園
- 秋吉台国定公園
- 石城山県立自然公園
- 羅漢山県立自然公園
- 長門県立自然公園
- 豊田県立自然公園